

ひだまり



今年の夏も暑かった～

(写真上)

当法人の農園へ収穫にお出掛け、今年もいい出来で大量の野菜と果物が採れました。いい汗かいてリフレッシュできたようです。

(写真下)

のぞみの園ではゴーヤカーテンで省エネ。緑がとても優しく、心地良い空間で過ごせました。実が大きくなっていくのも楽しみの一つでした。

(水口)



ひだまり Vol.42

医療法人社団 みつわ会

山形県鶴岡市茅原町26番23号

<事務局> Tel.0235-25-8255

- ・老人保健施設 のぞみの園
- ・グループホーム ひだまりの家
- ・のぞみの園訪問介護サービス
- ・茅原クリニック
- ・ケアプランセンターひだまり
- ・有料老人ホームサニーハウス茅原
- ・有料老人ホームみつわ荘
- ・有料老人ホーム共栄荘
- ・有料老人ホームあじさいの家
- ・ライフサポートハウス千寿

発行日 平成23年9月1日

発行人 施設長 佐藤久美



新規事業

サテライト老健のぞみちわら

当法人では、来春、2つのサテライト型小規模介護老人保健施設のオープンを予定しております。

2施設の建設工事進行状況と詳しいサービス内容については、今後『広報ひだまり』内でシリーズ掲載していきます。

「サテライト老健（2棟）」は…

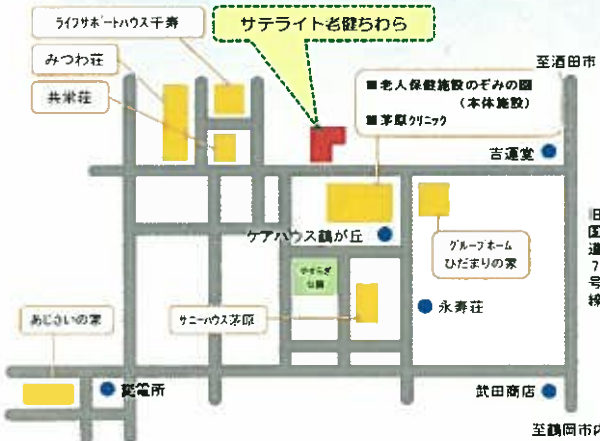
本体施設である「老人保健施設のぞみの園」と密接な連携を確保しながら、小真木原と茅原で運営される、入居者の在宅復帰支援を目的とする定員29人の老人保健施設です。



「サテライト老健のぞみ」

- ユニット型(全室個室)
- 入所 定員 29名
(短期入所含む)
- 通所 定員 30名

■ 住所: 鶴岡市日枝字小真木原 116-8(地番)



「サテライト老健ちわら」

- 従来型(多床室)
- 入所 定員 29名
(短期入所含む)
- 通所 定員 30名

■ 住所: 鶴岡市茅原字草見鶴 21-1(地番)

職員拡大募集

職種

- リハビリ職 7名
(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)
- 介護職 24名
(介護福祉士・ホームヘルパー2級)
- 看護職 3名(正看・准看)

勤務

- 実働 7時間 30分
(時間帯は勤務表による)

◆ JA鶴岡青年部大泉支部の皆様より だだちゃ豆を頂きました

8月30日、JA鶴岡青年部大泉支部の皆様が当法人へだだちゃ豆をプレゼントしてくれました。

青年部の皆様は丹精込めて作ってくれた「だだちゃ豆」は実がしまっていて、さすが枝豆の王様という感じでした。当日、さっそく茹でて召し上がり、夏の味覚を楽しみました。本当に有難うございました。(水口)



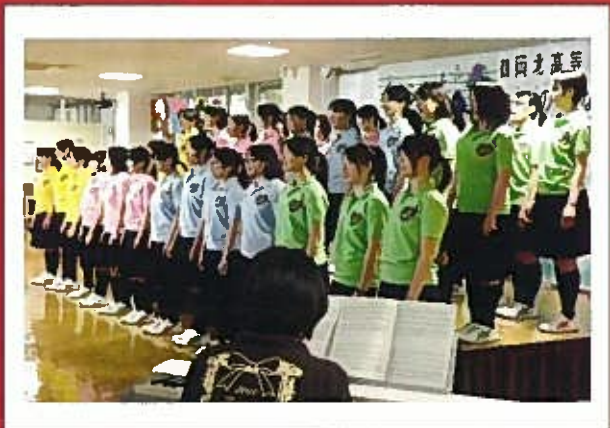
JA鶴岡青年部
大泉支部の皆様(右)

県立鶴岡北高合唱部来園

6月19日の普通の日曜日、30人を超える県立鶴岡北高等学校合唱部の方々がのぞみの園に慰問してくれました。

それぞれに4色（緑・青・黄色・ピンク）の素敵なポロシャツに身を包んでいましたが、ステージに溢れんばかりに立った彼女達の姿には少し圧倒されました。そんな中で始まったショータイムは緊張したご利用者様の気持ちを解きほぐす様に、軽快な『となりのトトロ』で始まりまして。少し溶け込んだ中で、学生さんたちが利用者様の側に寄り添いながら『海』『ふるさと』など昔から馴染みの童謡を語りかけるように披露してくれました。『茶摘み』の歌にあわせて手遊びをしているほほえましいシーンがあり、ご利用者様が学生さんとのふれあいを楽しんでいるのがひしひしと伝わってきました。

ご利用者様はたくさんの元気をもらったようで、いつも以上の笑顔と一方では感動の涙と様々な表情を浮かべてくれたのが印象的でした。世代は違っても、歌を通じて喜びを分かち合えた時間は何ものにも変えがたい素敵な日曜日になりました。（丸屋）



夏祭り2011

今年も毎年恒例の夏祭りが7月30日（土）に盛大に行なわれました。ご利用者様による唄の披露や職員達によるアトラクション・・・

職員が心を込めて作った屋台の数々・・・

そして、何よりご利用者様達のたくさんの笑顔を見る事が出来ました。今年の猛暑に負けない位盛り土がった夏祭りでした。（田中）



社章デザイン決定

◆ 130作品ものご応募
誠にありがとうございました



創立20周年記念事業の一環として行なわれた「みつわ会社章デザイン公募」。平成22年12月下旬から約3ヶ月間の募集で、130作品が集まりました。厳正な職員投票により、鶴岡市在住のT.Wさんの作品に決めさせて頂きました。どの作品もとても素晴らしい作品ばかりでした。皆さんの思いから生まれた新しい「社章」を大切にしていきたいと思えます。(三浦)



管理栄養士 本間景子

管理栄養士による 夏バテ解消栄養メニュー

夏バテの防止・解消には「ビタミンB1」「ビタミンB2」という栄養素が多く入っている、豚肉・レバー・枝豆・豆腐・うなぎ等の食材が有効です。また、これらの食材と、ねぎ・にんにく・にら・玉葱等を一緒にとると身体に栄養として取り込まれた際に、よりよいエネルギー源になると言われています。

さらに、すっぱいものに多く含まれる「クエン酸」にも、夏バテ防止・解消する効果があります。酢・ゆず・レモン・梅干等すっぱいものを一緒にとることで残暑を乗りきりましょう。

メニュー

- ・ひじきご飯・豚肉のロールソテー
- ・煮しめ・長いもの磯辺和え
- ・杏仁豆腐



のぞみの園では、食事の時間を楽しんで頂ける様、バイキングや選択メニューをはじめ、季節や地域行事に合わせた行事食の提供、様々な企画を考えております。また、在宅での食事や栄養管理についてお困りやご不明な点がございましたらお気軽にご相談下さい。



老人保健施設のぞみの園
看護主任 岩城早織

幸せの恩返し

今年で終戦66年を迎えた。毎年この季節になると戦時中の経験談や映画、戦後の物が不足し大変だった頃の話など、テレビで特集を組み報道される。

戦後については、小学校の頃に学校で習ったが、私の両親は戦争の経験者であり、学校の授業で習う以前に、よく戦争中の両親の経験談を聞いていた。防空壕に逃げる途中で、頭の上を敵の飛行機が飛んでいった事、食べる物が少なく、少しの食糧を皆で分け合ったこと、栄養失調で死んでしまう子供達がいた事……。おかげで食べ物や物を粗末にする事に対し罪悪感が強く育った私は、自分の子供に対しても食べ物に感謝する事を口ずっぱく言い、神経質なまでに叱ってしまう。

戦後の日本は目覚ましい発展をとげたが、今私達が幸せに暮らしている事が出来るのは、戦争、戦後を乗り越え、日本を築き上げてきてくれた人達が居るからだ。お腹いっぱいご飯が食べられ、寒い時には暖がとれ、蛇口からは欲しいだけの温かいお湯が出る。今の時代では当たり前だが、この生活は今高齢者と呼ばれている方々がプレゼントしてくれた物だと私は思っている。私が看護師を目指した原点はここにある。「幸せの恩返しをしたい」「今度は私が皆さんを支えよう」、そう思っている。看護師になり13年、自分が思う恩返しが出来たかというところでもない。新人看護師の時からお年寄りの大らかさや笑顔に支えられここまで来た。私の成長を見守ってくれてくれるかけがえのない存在だ。これから先も恩返しなど、してもし尽くせないであろう。

「原点に立ち返り仕事をする」これは今年の我が法人の目標である。これから先も心の中にこの言葉を掲げ仕事をしていきたい。そして、プレゼントされたこの幸せな時代を守り抜き、私自身も成長をしていきたいと思う。